



関東学院は、創立以来130年以上にわたり、キリスト教の精神に基づく人格教育を継承してきました。関東学院大学は、11学部14学科9コース、5研究科を擁する総合大学として、その強みを生かした教育や研究活動、地域・社会連携、ボランティア活動など活発に行われています。関東学院大学看護

学部は、2013年に設置され、校訓「人になれ 奉仕せよ」の具現化と共に、自分で考える力、探求する力、自らの問いをもって答えを導き出す力で、人と社会に奉仕する人材の育成を目指しています。みなさんがキャンパスの内外で学ぶ環境を整え、チャレンジする4年間を支援しています。

4つの特徴

POINT

1

校訓「人になれ 奉仕せよ」の体現

人びとの幸せに貢献するために、校訓を看護の視点で理解し、人を思う心や尽くす気持ちを養います。



学院宗教主任の講演を踏まえ、「人になるとはどういうことか」、「奉仕とは何か」について考え深め、自分がどのように人間を価値づけているかを知り、自己の持つ価値と他者の持つ価値の重要性について考えを深めます。

POINT

2

看護対象者のニーズに応える力の育成

看護の対象者の考えていること、抱いているニーズに気づき、応えていくために、実践と省察を繰り返し看護実践能力を育みます。



心電図が測れるシミュレーターを使いながら学修。フェイスシールドなどを使用し、感染対策を徹底しています。

POINT

3

地域に支えられた学修環境

看護の多様な場をイメージし、最新の機器を揃えた学内に加え、総合大学である関東学院大学と長年にわたり協働・連携する地域に支えられた環境で実習を行います。



連携している地域の病院施設や学院内の施設で学ぶことができます。

POINT

4

充実した国家試験対策

国家試験に向けて着実に力が身につくよう、1年次から段階的に評価し合格に向けサポートします。



1年次から学修進度に応じた模擬試験・講座などの国家試験対策を実施。コツコツと毎日の積み重ねが大事です。

講義・学内演習

看護の各分野を学ぶ実習室を完備。病棟や自宅で使用されている器具を用いて入院患者の生活援助や地域で生活する方とご家族・介護者への援助のほか、重症治療患者等を想定したリアリティのある学修が可能です。また実習と並行してラウンジなどを利用し、仲間と協力しながら看護師として必要な基礎知識も身につけます。



卒業生のいま



訪問診療所勤務 看護師
武川 由佳さん
2017年3月卒業(1期生)

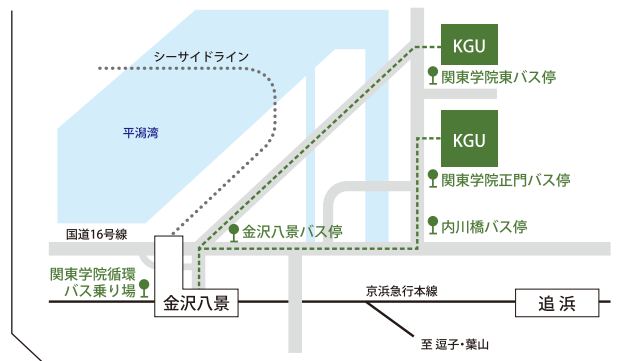
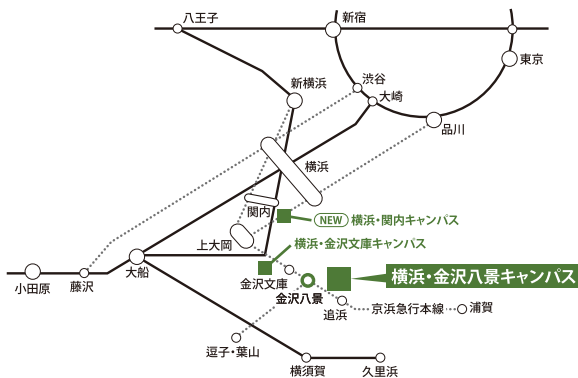
私は小児から高齢者まで、さまざまな疾患をもつ患者様に対応できる看護を目指し、卒業後は実習施設の急性期混合病棟で約5年勤務し、現在は訪問診療の看護師として勤務しています。私達1期生は先生方の心強いサポートもあり全員が国家試験に合格し、看護師としてスタートできました。これからも幅広い分野で活躍できる看護師を目標とし成長し続けていきたいです。

卒業後の進路

横須賀共済病院、横浜栄共済病院、横浜南共済病院、平塚共済病院、横浜市立大学附属病院、済生会横浜市南部病院、神奈川県立がんセンター、神奈川県立子ども医療センター、横浜市内市民病院、横浜市立みなと赤十字病院、国際親善総合病院、川崎市立病院、東海大学医学部附属病院、聖路加国際病院、静岡県立静岡がんセンター、帝京大学助産学専攻科、広島国際大学助産学専攻科 ほか

アクセス

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1



横浜・金沢八景キャンパス 看護学部

下車駅
京浜急行本線「金沢八景駅」(快特・特急停車駅)
シーサイドライン「金沢八景駅」
金沢八景駅からキャンパスまで
徒歩 約15分

バスA

●「関東学院循環バス乗場」
京浜急行バス(関東学院循環)約5分
●「関東学院東」もしくは「関東学院正門」下車
バスB
●「金沢八景」バス停
京浜急行バス(追浜日産自動車行)約5分
●「内川橋」下車徒歩約5分

お問い合わせ

関東学院大学

アドミッションセンター(横浜・金沢八景キャンパス)

TEL:045-786-7019 E-mail:nyushi@kanto-gakuin.ac.jp

<https://univ.kanto-gakuin.ac.jp/>

学部オリジナルサイト

<https://kango.kanto-gakuin.ac.jp/>

